



tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

第85期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



証券コード：9409

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第85期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)は、連結売上高は3,240億円(前期比+5.2%)、営業利益197億円(同+59.7%)、経常利益285億円(同+43.2%)、親会社株主に帰属する当期純利益258億円(同+50.6%)と大幅な増収増益となり、売上高は過去最高を記録することができました。

当社グループの価値の源泉である“コンテンツ”の継続的な強化に努め、視聴率が好調に推移したことなどが業績を牽引しました。地上波の年間個人全体視聴率は全日(6~24時)3.5%、ゴールデンタイム(19~22時)5.3%、プライムタイム(19~23時)5.3%で開局以来初となる三冠を獲得しました。また、年度の個人全体視聴率も、全日(6~24時)3.5%、ゴールデンタイム(19~22時)5.3%、プライムタイム(19~23時)5.3%で開局以来初の三冠という快挙を達成しました。あわせてBS朝日についても、年間・年度の視聴率三冠を獲得できました。

当社の中核事業であるテレビ放送事業に加えて、その他の事業についても各事業の拡大に向けて精力的な取り組みを展開しました。インターネットでは、インターネットテレビ局「ABEMA」、会員数200万人を突破した有料動画配信サービス「TELASA」、無料見逃し動画配信サービス「TVer」、オウンドメディア(公式YouTubeチャンネル「ANNnewsCH」等)や、動画広告配信プラットフォームを運用する「UltraImpression(ウルトラインプレッション)」など、様々なニーズに応えるサービスを提供し、業績は堅調に推移しています。

メディアシティでは、既にご案内のとおり、湾岸エリアの有明にエンターテインメントとテクノロジーが融合する新たな情報発信基地「東京ドリームパーク」の建設を進めています。2026年春の開業を目指しており、工事は順調に進んでいます。当社がこれまで培ってきた地上波の音楽番組やイベント事業での経験やノウハウな

どを総動員して、新しいエンターテインメントビジネスを構築していきます。具体的なビジネスプランについても準備が進んでいますので、今後の展開にご期待ください。

こうした事業面の取り組みにくわえ、様々な施策により企業価値の向上に努めています。資本コストや株価を意識した経営の実現のため、経営計画で掲げる財務戦略に沿った取り組みを着実に進めています。政策保有株式の着実な縮減を行うとともに、2025年5月からは、30億円・200万株を上限とする自己株式の取得を実施しました。また、サステナビリティの面では、公共性や社会的責任を持つメディア企業として、効果的な人権デュー・デリジェンスの体制構築など「人権」に関する取り組みを重点的に実施しました。

インターネット広告の台頭などにより当社を取り巻く経営環境は厳しさを増していますが、コンテンツの展開先が増える今、当社グループが制作・保有するコンテンツやIPの重要性は高まりを見せています。経営計画で掲げる施策を実行し、“新しい時代のテレビ朝日”へと着実に進化することで、企業価値の不断の向上に努め、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

2025年6月

代表取締役会長

早河 洋



特集 1

年間・年度ともに開局以来初! 個人全体視聴率で3冠を達成

経営計画の達成

テレビ朝日360°の個別戦略の一つ「地上波戦略」において、「最強コンテンツの編成テーブルを完成させ、2025年度までに年間・年度での個人全体視聴率3冠達成!」の経営計画を達成いたしました。これからもテレビ朝日は、あらゆる世代の期待に応える番組制作と「テレビ朝日360°」の経営計画に基づいた持続可能な成長を続けてまいります。皆様のご愛顧に心より感謝申し上げます。

年間視聴率		
全日	ゴールデン	プライム
3.5%	5.3%	5.3%

年度視聴率		
全日	ゴールデン	プライム
3.5%	5.3%	5.3%

テレビ朝日は2024年の年間視聴率に続き、年度でも、開局初となる個人全体視聴率3冠(全日、ゴールデン、プライム)を獲得いたしました。沢山の皆様にご視聴いただいたことを心より感謝申し上げます。

当社は、視聴者ターゲットを絞ることなく、全ての年齢層の方々にテレビを御覧頂きたいと考えております。この戦略に基づき、改編作業を進め、日々のタイムテーブルを構築しております。報道情報、ドラマ、バラエティ、スポーツ、アニメと各ジャンルで自信を持ったラインナップを揃えておりますので、ご期待いただけますと幸いです。

来春には、東京・有明地区に複合型エンターテインメント施設「東京ドリームパーク」を開業します。劇場、多目的ホール、エンタメスペースで様々な演目を展開してまいります。番組と連動したイベントを企画するなど、新しいコンテンツの楽しみ方についてもご提案させていただきます。今後のテレビ朝日に注目ください。



コンテンツ編成局 総合編成部長 河野 太一

今年の春も新しく番組が生まれ変わりました



《火曜よる》にバラエティ番組が新スタート! 「プラチナファミリー 華麗なる一家をのぞき見」

テレ朝初レギュラーの小泉孝太郎さんと、飛ぶ鳥を落とす勢いの高嶋ちさ子さんがMCとなり、2人でも思わず驚くような暮らしをする“華麗なる一家”に密着取材!黒柳徹子さんも番組の特別顧問として参加。驚きの暮らしぶりとともに“家族の素晴らしさ”“家系が織りなす偉大な文化”を紹介します。見た後に日本のすばらしさを再実感できる番組です。ぜひ家族でご覧ください。



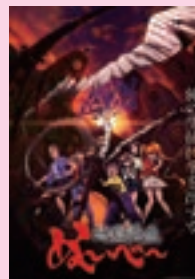
【毎週火曜】よる7:00~

コンテンツ編成局 第1制作部 ゼネラルプロデューサー 新田 良太

《水曜よる》にアニメ枠が新設! IMAnimation W「地獄先生ぬ〜べ〜」

この夏、およそ30年の時を経て「地獄先生ぬ〜べ〜」が帰ってきます!!主役の置鮎龍太郎さんをはじめとして、ぬ〜べ〜愛に溢れた声優さん・スタッフの皆さんで制作しています。普段は優しくもちょっと抜けている、しかし生徒たちのピンチには命がけで守るぬ〜べ〜の勇姿を、世代を超えて多くの方に楽しんでもらえたいと思います。(結構怖い回もあります・・・!)

コンテンツ編成局 アニメ・IP推進部 長嶺 拓也



©真倉翔・岡野剛/集英社・
童守小学校卒業生一同

【毎週水曜】

よる11:45~

※2025年7月より

IMAnimation W枠にて放送

※一部地域を除く

祝20周年 テレビ朝日の「出前授業」「テレ朝出前講座」の歩み

テレビ朝日が社会貢献の一つとして行っている「出前授業」「テレ朝出前講座」は2005年2月に在京キー局として初めてスタートした取り組みです。

今年で20年を迎え、過去約2千回、約20万人にご参加いただきました。

出前授業・テレ朝出前講座の目的

情報学習や職業体験などの総合学習の支援を目的とし、子どもや学生に、テレビについて知ってほしい、興味を持ってほしいと考え、「出前授業」を行っています。また、社会教育や生涯学習の支援、メディア企業の社会貢献活動として社会人対象の「テレ朝出前講座」も開講しています。

未来に向けた 5つの重点テーマ

当社は、未来に向けた5つの重点テーマを定めています。「地球の未来への貢献」では、目標の一つに「災害情報の発信及び災害時の地域貢献」を掲げています。また、「すべての人が活躍する未来の創造」では、「いつでも、どこでも、どこへでも“学びの場”を提供」を目標としています。テレビ朝日の「出前授業」「テレ朝出前講座」は、上記2つのテーマに深く関連する取り組みです。
(<https://www.tv-asahihd.co.jp/sustainability/agenda/>)

出前授業・テレ朝出前講座の内容・特徴

授業・講座は、以下のさまざまな項目から希望するテーマを選択いただき、団体ごとに内容を決めています。



<授業・講座の内容>

- ニュースができるまで
- 災害報道・防災講座
- アナウンサー・ディレクターなどの体験講座
- テレビ番組の舞台裏
- 話し方・コミュニケーション講座

テレ朝出前講座では、自治体や主催団体の担当者と話し合いのうえテーマを決め、オーダーメイドの講座を開催していることが大きな特徴です。講師は番組のプロデューサーやディレクター、報道記者、アナウンサーなどのテレビ朝日の社員が担当しています。

出前授業・テレ朝出前講座の歴史

2005年2月に産声を上げた「出前授業」。第1回は東京・文京区の小学校で報道デスクが「ニュースができるまで」について解説しました。中学校、高校、大学に加えて、日本語学校、海外の学校にも対象を広げ、9年目の2013年6月には受講生が6万人に達し、これまでに約150人の社員が講師をしてきました。

また、2008年11月には大人向けの「出前講座」も開始。第1回は東京・足立区の生涯学習センターで「報道番組の舞台裏」について講演しました。その後、「オトナ出前講座」などに名称変更しながら、自治体をはじめ、新聞社や系列局とも連携して、さまざまなテーマで開催しています。

出前授業



2025年1月23日(木)

東京都板橋区立高島第五小学校
「テレビ番組の舞台裏・ニュース体験」

授業内容・児童からの声

前半は5、6年生55人に「テレビ番組の舞台裏」を紹介しました。「ミュージックステーションでは何本のマイクを使っている?」「スタジオの照明の数は?」などクイズも実施。後半はアナウンサー、ディレクター、タイムキーパーの仕事をみんなで練習し、代表者が発表。成功すると大きな拍手が湧きました。テレビ番組はチームワークで作られていることを体験し、「将来はアナウンサーになりたいです」とうれしい感想がありました。

「きょうはどんな子どもたちに出会えるかな」とワクワクした気持ちで学校に向かっています。休み時間も質問攻めになることが多く、みんな興味津々。授業の最後に「テレビの仕事に興味を持ってくれた人?」と聞くと、たくさんの児童が手を上げてくれるのも、私自身のやりがいにつながっています。テレビ朝日で一緒に働ける日が来るのを楽しみに、これからもテレビの魅力を伝えていきます。



広報局お客様フロント部 田邊 美樹

テレ朝出前講座



2025年1月26日(日)

東京都羽村市
「報道のプロが語る災害報道の舞台裏と地域の防災」

講座内容・受講者からの声

前半のテーマは「テレビの災害報道」。地震や津波、水害などが発生した時にテレビ局はどのように緊急対応しているのか、東日本大震災など実際に放送された映像を見ながら紹介しました。後半は「地域の防災」として、現地の地形から警戒するべき災害や、情報の入手方法、避難のタイミングなどについて解説。参加者からは「災害報道の大切さがよく分かった」「防災に関心を持つきっかけになった」などの感想が寄せられました。

事件や事故、災害など、ニュースに30年以上携わったことから、「ニュースができるまで」や「災害報道・防災講座」を担当しています。これまでの経験を話すことがテレビ報道の理解につながり、テレ朝ファンを増やすことになれば望外の喜びです。視聴者に直接会って話せることは新鮮で刺激的。分かりやすい表現、聞きやすい話し方を工夫しながら、これからもニュースの裏側を紹介していきます。



広報局お客様フロント部 久慈 省平

その他、テレビ朝日が展開する多種多様な“学びの場”

テレビ塾

18歳以上の視聴者の皆さまを対象にテレビ朝日スタッフがテレビの仕事・仕組みについて分かりやすくお話する企画です。普段何気なく見ているテレビの裏側がどうなっているのか、どんな仕事があるのかなど、皆さまからの疑問に少しでもお答えすることで、テレビをより深く知ってもらい、より親しんでいただこうと考えた視聴者の皆さまとの触れ合いイベントです。



館内見学

小学5年生から大学生までのグループを対象に、テレビの番組制作や放送の仕組みについて学ぶ情報教育・校外学習支援を行っています。スタジオや放送設備の見学、生放送中のスタジオ見学やミニスタジオでのスタジオ体験等を実施しています。



詳細は、こちらのサイトからご覧ください
「テレビ朝日/アクセス・見学・講座」



連結業績ハイライト

皆さまのおかげで開局以来初 個人全体視聴率3冠

世帯視聴率は3年連続3冠を達成しました！

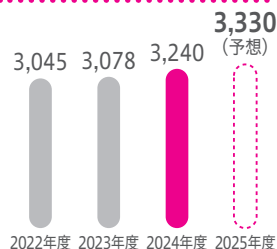
ドラマ・バラエティ・スポーツなど多彩なジャンルで高視聴率となりました。

当期の日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きました。

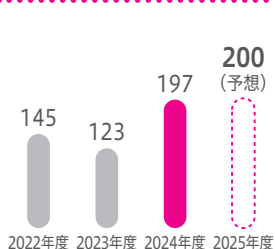
このような経済状況のなか、当期の売上高は、スポット収入が好調なテレビ放送事業セグメントや音楽出版事業、イベント事業が好調なその他事業セグメント及びインターネット事業セグメントの増収などにより、3,240億5千6百万円(前期比+5.2%)となり、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が3,043億5千2百万円(同+3.0%)となりました結果、営業利益は197億4百万円(同+59.7%)、経常利益は285億3千3百万円(同+43.2%)となりました。また、特別利益において投資有価証券売却益を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、258億1千6百万円(同+50.6%)となりました。

		2022年度	2023年度	2024年度
売上高	(億円)	3,045	3,078	3,240
営業利益	(億円)	145	123	197
経常利益	(億円)	231	199	285
親会社株主に帰属する当期純利益	(億円)	166	171	258
総資産	(億円)	4,951	5,204	5,595
純資産	(億円)	3,947	4,235	4,478
1株当たり当期純利益	(円)	163.42	168.66	254.04
自己資本当期純利益率	(%)	4.2	4.2	6.0
営業活動によるキャッシュ・フロー	(億円)	153	191	265
投資活動によるキャッシュ・フロー	(億円)	△250	△217	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	(億円)	△66	△58	△71
1株当たり年間配当金	(円)	50	60	60
配当性向	(%)	30.6	35.6	23.6

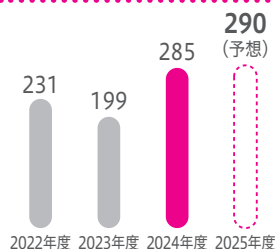
売上高(億円)



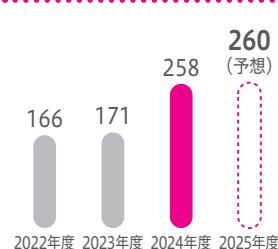
営業利益(億円)



経常利益(億円)



親会社株主に帰属する
当期純利益(億円)



ホームページの
ご案内



テレビ朝日 IR

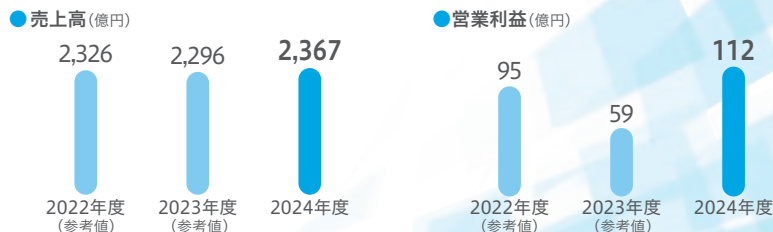


検索 <https://www.tv-asahi.co.jp/IR/>

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料、統合報告書など、株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。



テレビ放送事業



売上高 **2,367億円** (前期比 3.1%増)

営業利益 **112億円** (前期比 89.1%増)

2024年度の平均視聴率は、全日視聴率(6時～24時)では個人全体3.5%、世帯6.4%とともに1位、ゴールデンタイム(19時～22時)では個人全体が5.3%、世帯が9.0%とともに1位、プライムタイム(19時～23時)は個人全体5.3%、世帯9.1%とともに1位となりました。この結果、個人全体は開局以来初の3冠、世帯は3年連続の3冠となりました。

ゴールデン・プライム帯では、「報道ステーション」が6年連続、「サタデーステーション」が4年連続で同時時間帯トップを獲得しました。また、10月からスタートした「有働 Times」も同時時間帯トップを獲得し、プライム帯の3番組すべてで同時時間帯トップとなりました。

また、全日帯では、「羽鳥慎一モーニングショー」「大下容子ウィド!スクランブル」が同時時間帯トップを獲得し、「グッド!モーニング」は7時台が2年連続で同時時間帯民放トップを獲得しました。

連続ドラマでは、10月クール民放連続ドラマでトップとなった「ザ・トラベルナース」(平均:個人全体6.3%・世帯11.2%)をはじめ「相棒」「Believe-君にかける橋-」など民放連続ドラマ年度トップ10に4作品が入りました。

バラエティでは、「ザワつく!金曜日」の個人全体・年度平均が7.2%となり、2年連続全局のレギュラーバラエティ番組のトップを獲得、すべての放送回で同時時間帯民放トップとなりました。「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」は、年度平均で初の同時時間帯トップを獲得、「池上彰のニュースそうだったのか!!」は3年連続の同時時間帯トップとなりました。

スポーツでは、パリ五輪において、阿部兄妹が出場した「柔道女子52kg級/男子66kg級 予選・準々決勝」(個人全体 8.0%・世帯12.8%)や「サッカー女子準々決勝 日本×アメリカ」(個人全体7.3%・世帯12.3%)などの注目試合を中継し、五輪のプライム帯の中継枠平均で民放トップとなりました。11月に開催された「世界野球プレミア12」では5試合を放送し、「スーパーラウンド決勝 日本×台湾」(個人全体 10.9%・世帯17.6%)は今大会の最高視聴率を記録し、全試合平均は8.4%で前回大会を上回る高視聴率となりました。サッカーでは、「FIFA ワールドカップ 2026 アジア最終予選」ホーム戦4試合の中継を実施し、すべての試合で個人全体10%を超える高視聴率を獲得しました。



「羽鳥慎一モーニングショー」



「ザ・トラベルナース」

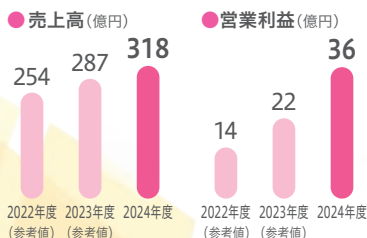


「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」

事業別活動報告



インターネット事業

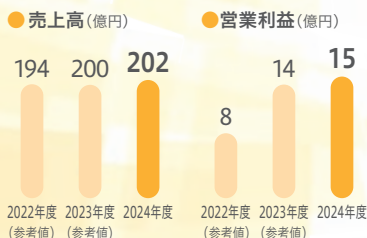


売上高 **318億円** (前期比 10.7%増)

営業利益 **36億円** (前期比 62.7%増)



ショッピング事業

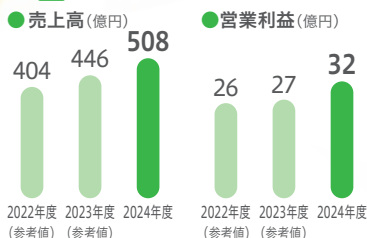


売上高 **202億円** (前期比 1.1%増)

営業利益 **15億円** (前期比 5.0%増)



その他事業



売上高 **508億円** (前期比 13.8%増)

営業利益 **32億円** (前期比 17.0%増)

株式会社サイバーエージェントとの共同事業「ABEMA」は、MLBなどのスポーツコンテンツ拡充に加え、5本のオリジナルドラマを制作するなど2,400万WAU（ウィークリーアクティブユーザー）前後で推移、有料の「プレミアム」会員も増えており、無料・有料ともに堅調に推移しました。「ABEMA NEWS」では注目度の高いニュースや記者会見、災害情報などをリアルタイムに配信し、緊急時の重要な「生活インフラ」としても定着してきています。KDDI株式会社との共同事業としてSVOD（定額制動画配信）サービスを提供する「TELASA」は、サービス開始から5周年を迎えました。テレビ朝日の番組との運動コンテンツやオリジナルコンテンツなど積極的に展開しています。大手動画配信プラットフォームとの連携強化や、2025年3月のサービスリニューアルなどにより事業拡大を図り、目標とする200万会員を突破しました。無料見逃し動画配信サービスを提供する「TVer」は、2024年12月に月間動画再生数が4.9億回、2025年1月に月間ユーザー数が4,120万を記録するなど着実に成長しています。コネクテッドTVでの再生数も大きく増加しており、再生数、視聴時間の増加に伴って業績も順調に伸ばしています。また、連結子会社の株式会社UltraImpressionは、インストリーム広告の配信・分析・収益を最適化するソリューションを提供しており、動画広告市場の成長に伴って順調に業績を伸ばしています。そのほか個別のコンテンツでは、当社が運営するYouTube公式アカウント「ANNニュースチャンネル」がチャンネル登録者数450万人を突破しました。ニュース配信については、コンテンツの充実を図るとともに、ライブ配信の強化や様々なプラットフォームへの配信など多角的な展開も行っています。また、コアファン事業（特定のファンを囲うWEBサブスクリプション事業）においては、「新日本プロレスワールド」の会員数が引き続き堅調に推移、「アメトーークCLUB」「東映特撮ファンクラブ」は過去最高の会員数を記録し、3事業ともコアファン事業の中核となっています。また「ドラえもんTV」「クレヨンしんちゃんぶりぶりCLUB」など、人気IPの月額見放題動画配信サービスも順調に伸びています。さらに、KDDI株式会社と連携したバラエティー「まいにち大喜利」「まいにち賞レース」をテレ朝公式YouTubeチャンネル「動画、はじめてみました」で展開し、人気コンテンツとして多く視聴されました。縦型ショートドラマの配信など、新しいジャンルのコンテンツ制作・配信も進めています。

レギュラー番組の「じゅん散歩」ならびに「午後もしゅん散歩」が好調に推移し増収となりました。商品面では「防災関連商品」や「宝飾品」の販売が好調だったほか、前期に引き続き著名スポーツ選手のサイン入り記念商品（メモリアリア）が好評でした。

■ **音楽出版事業**：所属アーティストの「ケツメイシ」がコンサートツアーを実施したことなどにより好調に推移しました。

■ **イベント事業**：テレビ朝日開局65周年イベントとして、初開催となる「MUCA展」「The Performance」「EIGHT-JAM FES」「反田恭平日本ツアー2024」に加え、恒例の「徹子の部屋クラシック」や武道館で行った「徹子の部屋コンサート」、さらに過去最大となる5日間で開催した「テレビ朝日ドリームフェスティバル2024」といった、開局65周年を飾るに相応しい7つの大型イベントを企画・実施し、約25万人を動員するなど、ビジネス面でも大きく寄与しました。また、今回で3回目の開催となった羽生結弦さんの単独公演「Yuzuru Hanyu ICE STORY 3rd『Echoes of Life』」や番組連動として人気を博している「高嶋ちさ子のザワつく！音楽会 2024全国ツアー」「高嶋ちさ子のザワつく！昭和歌謡祭 2024」も好調でした。そして「テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り SUMMER STATION」では、番組と連動したアトラクションやグルメ企画、音楽ライブを37日間にわたって開催し、記録的な猛暑中でも多数の来場客でにぎわいました。

■ **出資映画事業**：アニメ作品は2024年4月に公開した「ブルーロック-EPISODE 凧-」が興行収入18億1千万円、8月公開の「映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記」がシリーズ最高となる興行収入26億9千万円を記録し、2025年3月公開の「映画ドラえもん のび太の絵世界物語」も3月31日時点で30億円を超える興行収入となっております。実写作品は、2024年12月に公開したドラマ連動作品「劇場版ドクターX」が、32億6千万円を超える興行収入となりました。

■ **機器販売・リース事業**：映像機器レンタルなどがイベント、コンサート関連の回復傾向を受けて好調に推移しました。

2025年度の株主様向け優待のご案内

長期保有株主様向け優待

対象の株主様は、以下①～③の中から優待を選択いただき、期限までにお申し込みください。

お申し込み後の商品の変更はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

※ 優待品の発送は、9月下旬を予定しております。

対象となる株主様

2025年3月31日(月)時点の株主名簿に記載または記録された株主様のうち、
「500株以上を2年以上継続して保有する」株主様。

お申し込み方法

対象の株主様のみに、「株主様優待品申込書」を送付しておりますので、必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。

お申し込み期限 ▶ 2025年7月18日(金)必着

①QUOカード(1,000円)



本優待品のために、「スーパー」チャンネル」の放送終了後、スタジオで撮影を行いました。

※ 番組情報「スーパー」チャンネル」
ごご4時48分～放送

※一部地域を除く

②寄付

お申し込み1件あたり1,000円を、社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団へ当社より寄付いたします。

※ 領収書の発行はいたしかねますので、ご了承ください。

<社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団>

1951年制定の社会福祉事業法(2000年社会福祉法に法名改正)に基づき、社会福祉の増進を図ることを目的として、第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人として申請・認可されたもので、発足以来、株式会社テレビ朝日と連携して、テレビ局の特性を生かし、「児童福祉」「障がい者福祉」「高齢者福祉」「母子福祉」など、時代の要請に依る活動を展開しております。

③エコ素材Tシャツ



SIZE	M	L
身丈(cm)	68	71
身幅(cm)	52	56
肩幅(cm)	46	49
袖丈(cm)	19	20

素材:リサイクルポリエステル50%、複合繊維(ポリエステル) 50%
リサイクルポリエステルと植物由来原料の sorona®*ポリマーを使用した、環境にやさしい高機能素材のTシャツです。Mサイズ、Lサイズからお選びください。

※一部植物由来(トウモロコシ)の原料を用いた環境にやさしい高機能素材で、米国コーベーションバイオマテリアルズ社の登録商標です。

(※ いただいた個人情報は、株主様向け優待に関するお手続きのためのみに利用させていただきます。)

お問合せ先 0120-782-031

※土曜・日曜・祝日および12/31～1/3を除く9時～17時
事務代行：三井住友信託銀行株式会社

「題名のない音楽会」「テレビ朝日本社ビル施設」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、「題名のない音楽会」の収録見学／「テレビ朝日本社ビル施設」の見学会を開催いたします。
なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されますため、原則として、抽選とさせていただきます。

また、昨年よりお申し込みを従来のハガキから、お申し込みサイトでのWEB受付に変更いたしました。

詳しくは、別途送付しておりますご案内をご確認ください。

対象となる株主様

2025年3月31日(月)の株主名簿に記録または記載された1単元(100株)以上お持ちの株主様

実施要項

「題名のない音楽会」の収録見学

時間 18:00集合 21:00終了 ※予定

①	開催日 2025年9月17日(水)
	場所 東京オペラシティ・コンサートホール (東京都新宿区西新宿3-20-2)
②	開催日 2025年11月10日(月)
	場所 東京文化会館・大ホール (東京都台東区上野公園5-45)
③	開催日 2025年12月17日(水)
	場所 東京文化会館・大ホール (東京都台東区上野公園5-45)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分をご見学いただけます。

集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。

「テレビ朝日本社ビル施設」の見学会

時間 10:45集合 12:15終了 ※予定

①	開催日 2025年9月10日(水)
	場所 テレビ朝日 本社ビル (東京都港区六本木6-9-1)
②	開催日 2025年10月8日(水)
	場所 テレビ朝日 本社ビル
③	開催日 2025年12月10日(水)
	場所 テレビ朝日 本社ビル

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。

いずれの日程もお申し込み締め切り日は**2025年7月18日(金)**となります。

「ミュージックステーション SUPER LIVE」 観覧

対象となる株主様

2025年9月30日(火)の株主名簿に記録または記載された1単元(100株)以上お持ちの株主様
詳しくは、下記の「株主様向け優待制度のご紹介ページ」等にて改めてご案内予定です。

「テレビショッピング販売商品」 特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する株式会社ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

ご送付のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

※1株以上保有の株主様が対象です。

お申し込み方法につきましては、下記の「株主様向け優待制度のご紹介ページ」をご確認ください。

株主様向け優待制度のご紹介ページ

<https://www.tv-asahi-hd.co.jp/yuutai/>



会社情報／株式情報 (2025年3月31日現在)

会社の概要

商号	株式会社 テレビ朝日ホールディングス (TV Asahi Holdings Corporation)
設立	1957年11月1日
資本金	367億1,050万円
本店所在地	〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事業内容	株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社

役員 (2025年6月27日現在)

代表取締役会長	早河 洋	取締役	田中 早苗
代表取締役社長	篠塚 浩	取締役	角田 克
取締役副社長	西 新	取締役(監査等委員)	長田 明
取締役	角南 源五	取締役(監査等委員)	池田 克彦
取締役	板橋 順二	取締役(監査等委員)	樋口 美雄
取締役	新堀 仁子	取締役(監査等委員)	藤重 貞慶
取締役	多田 憲之	取締役(監査等委員)	芳仲 美恵子

(注) 多田 憲之、田中 早苗、角田 克、池田 克彦、樋口 美雄、藤重 貞慶、芳仲 美恵子の各氏は、社外取締役であります。

株式状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	108,529,000株	20,716名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社朝日新聞社	26,151,840	24.72
東映株式会社	18,522,900	17.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7,534,200	7.12
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.75
大日本印刷株式会社	4,030,000	3.81
KBCグループホールディングス株式会社	3,333,500	3.15
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,092,782	2.92
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.17
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,936,900	1.83
朝日放送グループホールディングス株式会社	1,572,000	1.48

(注) 持株比率は、自己株式(2,761,819株)を控除して計算しております。また、小数第二位未満を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 受付時間 9:00～17:00(土日祝日および12/31～1/3を除く)
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問(FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 https://www.tv-asahihd.co.jp ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。